

競技方法

【競技方法】

- 予選リーグが終了した時点での勝ち数が多い順から各リーグのチームを1位、2位、3位とします。
- 予選リーグの2位と3位で準決勝を行います。後攻は2位とします。
- 準決勝で勝ったチームが1位と決勝戦を行います。後攻は1位とします。
- 準決勝、決勝では下位のチームがストーンの色を選ぶこととします。
- 予選リーグの先攻・後攻は、試合開始前にジャンケンでLSDの順番を決め、代表者1名によるLSDを行い決定します。
- 試合は6エンド90分とします。90分を経過しても6エンド行いますが、迅速な試合進行にご協力をお願いします。
- 同点の場合は、予選は引分け、決勝戦は、エキストラエンド（延長戦）を行います。
- 組合せは主催者側ですでに実施しました。（別紙大会日程参照）

【予選順位の決定】

- 次の方法により順位を決定します。
 - ①勝ち数が多い順に1位、2位、3位とします。
 - ②勝ち数が同数の場合は、負け数が少ないチームを上位とします。
 - ③勝ち数・負け数ともに同数、または三つ巴の場合は、LSDの距離の合計が短い方を上位とする。

【表彰】

- 優勝、準優勝及び第三位のチームには、賞状とトロフィー、メダルを贈呈します。
- 選手全員に**参加賞**があります。

【注意事項・事務連絡】

- 受付が終了したチームは指定されたシートで練習することができます。
- 決勝戦の場合は、各チーム3分ずつの練習があります。（投球可能です。）